

富士見市告示第 390 号

制限付一般競争入札（ダイレクト入札）を執行するので地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 6 の規定に基づき次のとおり告示する。

なお、この告示に記載されていない事項については、富士見市建設工事等ダイレクト入札共通事項（平成 19 年告示第 225 号）を適用する。

令和 2 年 1 2 月 1 4 日

富士見市長 星 野 光 弘

工事番号	2001040078	
入札方法	制限付一般競争入札（電子入札・ダイレクト）【一抜け方式】	
工事名	交差点安全対策工事（その 1）	
工事場所	富士見市内各所	
工事概要	舗装工	すべり止めカラー舗装(車道部・赤)67.4 m ² すべり止めカラー舗装(歩道部・緑)35.3 m ²
	道路構造物工	ボラード 106 基 自然光道路鋸 1 基 道路鋸 8 基 置き型バリケード(新規)2 基 置き型バリケード(既存移動)1 基 点字ブロック 9.5 m ²
	撤去工	ボラード 21 基 自発光道路鋸 1 基 CO 殻(無筋)0.9 m ³ (2.1t) AS 舗装版切断 169.6m AS 舗装版破碎 17.0 m ² AS 殻処分 0.6 m ³ 発生残土処分 5.2 m ³ AS 切断濁水処分 0.2 m ³
工期	契約確定の日から令和 3 年 3 月 5 日	
設計金額	8, 878, 000 円（税抜き） 9, 765, 800 円（消費税及び地方消費税の額を含む）	
最低制限価格	設定する	
入札参加資格	登録業種	塗装工事業
	事業所の所在地、総合評定値等	埼玉県内に富士見市と契約締結の権限を有する者を置く本支店等を有し、平成 31・32 年度富士見市入札参加資格申請において提出された経営規模等評価結果通知書に係る塗装工事の総合評定値が 999 点以下の者。

<p>施工実績等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の者については、過去10年間（平成22年度から令和元年度）に、地方公共団体の発注する路面標示工事の完成実績のある者。 ・完成実績については、富士見市と契約締結権限を有する者以外の本支店等の完成実績を含めるものとする。
<p>その他の資格</p>	<p>入札公告日において、健康保険法(大正11年法律第70号)に基づく健康保険、厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)に基づく厚生年金及び雇用保険法(昭和49年法律第116号)に基づく雇用保険に、事業主として加入している者であること。ただし、上記保険の全部又は一部について法令で適用が除外されている者は、この限りでない。</p> <p>※落札候補者については、社会保険等の加入に関する届出書（届出書第1号）又は社会保険等の適用除外に関する届出書（届出書第2号）等の提出が必要となります。詳しくは、健康保険、厚生年金保険及び雇用保険（以下「社会保険等」という。）の加入確認の提出書類を確認してください。</p>
<p>その他</p>	<p>一抜け方式</p> <p>この公告に係る入札は、一抜け方式により実施する。一つの工事について、落札候補者となった者が、その後開札される他の工事について入札を行っている場合は、その後開札される他の工事の入札を無効とし、辞退したものとして取り扱う。</p> <p>一抜け方式の対象工事については、別表により定める。</p>
<p>入札参加受付期間</p>	<p>令和2年12月15日（火）午前9時から 令和2年12月28日（月）午後4時まで</p>
<p>入札期間</p>	<p>令和3年1月4日（月）午前9時から 令和3年1月5日（火）午後4時まで</p>
<p>開札日時</p>	<p>令和3年1月6日（水）午前9時10分</p>
<p>再度入札の場合</p>	<p>設計額を公表しているときは、再度入札は行わない。ただし、設計額を公開しない場合の入札回数は、次のとおりとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 再度入札は1回までとする。 (2) 初度入札に参加しない者又は初度入札において最低制限価格を設定している場合、最低制限価格に満たない金額で入札を行った者は失格とし、再度入札に参加することができない。 (3) 初度入札の結果、再度入札となった場合の入札書提出期限及び開札は、初度入札の翌開庁日とし、再入札書の受付締切時間及び開札時間は、初度入札終了後、システムにより通知する。

設計図書等	閲覧又は貸出期間	埼玉県電子入札共同システム内の入札情報公開システムに掲載するファイルより取得すること。
	質疑受付	令和2年12月15日（火）午前9時から 令和2年12月23日（水）正午まで 電子入札システムにより提出すること。 （※質疑については、情報公開システムに添付している質問回答書を使用してください。）
	質疑回答	令和2年12月25日（金）まで 電子入札システムに随時掲示する。
前金払	有（請負代金額が130万円以上の場合に限る。前金払の額は、契約額の40%以内（限度額1億円）とし、1万円未満の端数は切り捨てる。）。ただし、継続費又は債務負担行為に基づく契約にあっては、その年割額の40%以内とする。	
中間前金払	有（請負代金額が500万円以上の場合に限る。中間前金払の額は、契約金額の20%以内（限度額5千万円）とし、1万円未満の端数は切り捨てる。）。ただし継続費又は債務負担行為に基づく契約にあっては、その年割額の20%以内とする。	
部分払	有（部分払いを選択した場合に限る。）。	
契約保証金	請負代金額の10分の1以上の金銭的保証を必要とする。（請負代金額が500万円以上の場合に限る。）。	
現場代理人の兼務	可。（富士見市建設工事請負における現場代理人の常駐義務緩和措置の取扱いによる）	
その他		入札情報システムに添付の『入札参加時における遵守事項』を熟知のうえ、入札に参加すること。
		提出ファイルの拡張子は、「.docx」（Microsoft word）、「.xlsx」（同Excel）又は、「.pptx」（同PowerPoint）としてください。他の拡張子のファイルは提出できませんので、御注意ください。
		落札候補者の事後審査の結果、入札参加資格要件を満たしていない等の理由により、契約不締結となった場合は、次順位の入札者が落札候補者となり、事後審査を行います。（落札者が決定するまでこれを繰り返しますが、落札候補者になることができるのは、最低制限価格以上かつ予定価格の範囲内で入札した者のみです。）

別表

対象工事	ア 交差点安全対策工事（その2） （富士見市告示第389号）
	ウ 交差点安全対策工事（その1） （富士見市告示第390号）
概要	・対象工事アの落札候補者が行った対象工事イの入札は無効とする。